

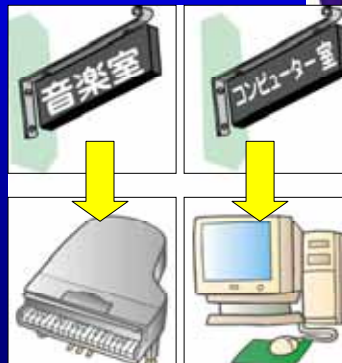
【霜田浩信専任講師（文教大学）の実践から】
生活環境をわかりやすくする

1. 間接的な状況・環境を整える教育的支援

わかりやすい環境にする
活動する場面を区切ってみる
色分けしてみる



わかりやすい環境にする
マークなどを活動場所に
設置する



認知特性に基づく支援 視覚的なスケジュールの提示

「スケジュール」いろいろ

↑
スケジュール
↓

左から右へ

具体物を使って次の次まで提示した場合

↑
スケジュール
↓

※写真の方がより具体的に見えるのでよい場合と、詳細に情報がありすぎてよくない場合があります。写真に対してトキメイチャウ人には絵の方がよかったです

第3者がひとめでわかるのが理想的

基本的には本人が理解できればなんでもOK!

帽子が外出の合図でもいいわけです
スプーンなら食事?

スケジュールや道順へのこだわり = 見通しがないことへの不安
なんとなくの予定 → わかりやすい予定へ (不安の解消)

自己紹介

自己紹介



僕の名前は、◇◇□□です。
中学3年生です。

僕は、このコミュニケーション
ボードを使って、話をします。

好きな食べ物は



よろしくお願ひします。



連絡先

東久留米市〇〇〇 1-1-1
0424-00-1234



日程表

金曜日の予定

①		ま ら そ ん マラソン
②		ほ ん む る ん む ホームルーム
③		こ く こ すう がく 国語・数学
④		おん がく 音楽
⑤		きゆうしょく 給食
⑥		たんげん 单元
⑦		き が え 着替え
⑧		ほ ん む る ん む ホームルーム

學習道具

